



けやき

富士宮市立富丘小学校

学校だより
令和6年度 7月号

夢を持ち、共に学び続ける富丘の子

け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

学校経営目標

思いやりをもって、伝え合い、高め合って笑顔になる学校づくり

～誰一人取り残さない教育 Well-beingの実現～



二宮金次郎さんのすばらしさ

二宮金次郎、大人になってからの名は二宮尊徳としたそうです。この人がなぜ今でも多くの学校に像としてあるのかを考えてみました。

それは、彼の生き方であると思います。自分の家も父が元気だったころのように再建し、失っていた水田もお金をためて買い戻したりするなど工夫して前向きに生きていたそうです。そのような自分のためだけでなく、金次郎さんは、村をよくするため、人々の生活が豊かになるように働きました。多くの雨が降ると酒匂川(さかわがわ)の水があふれて水田が荒れてしまうことを防いだり、みんなでお金を出し合ってお互いを助けたりする仕組みを日本で初めてつくりました。経営に困ってしまっていた別の村に頼まれて再び豊かになるように働いたこともあったそうです。



二宮金次郎の生家(尊徳記念館内)

海外の人にとって金次郎さんはどのように感じられていたのでしょうか。「代表的日本人」の一人として二宮金次郎さんを、1894年内村鑑三氏が海外に向けて紹介したそうです。金次郎さんの弟子たちが金次郎について書いた本も英訳され世界に紹介されているそうです。あるアメリカ高官は、「金次郎はリンカーン大統領とならぶ民主主義の指導者」と評価したそうです。

今でも、金次郎が生まれ育った小田原市栢山の尊徳記念館には再建された金次郎のかやぶき屋根の生家があります。その近くには、金次郎、尊徳が大切にしてきた次の四つの言葉が書かれた看板がありました。

「至誠」うそをつかないこと まじめで、あたたかいこと

「勤労」自分や地域が高まるために、自分にできる仕事にはげむこと

「分度」自分が置かれた状況や立場にふさわしい生活をおくること

「推譲」分度によって生まれた力やお金を自分の将来や社会にゆずること

これらのどれも大切なことだと思います。本校でも、「ゆずる」ということでは、上級生が給食の運搬時に下級生に道を譲っている姿をみます。これからも毎日の勉強や友達との話合い、遊びのときはみんなで仲よく協力し合ってこれからも生活してほしいと思います。<みなさんへの注意> 金次郎のように歩きながら本を読むことは絶対にしないでください。今は、道路を多くの車が通ります。(6月の朝礼より)

○地域・保護者の皆様へ

今学期もおかげさまで無事に7月23日の終業式を迎えることができそうです。その後は、8月26日までの長い夏休みに入ります。今は、こどもたちは、一学期の学びのまとめ中心に行っています。

先日、学校評議員会を行い、評議員の皆さまからこどもたちの授業での頑張りの様子を励ましていただきました。また、あいさつを自然にできるようにしていけたらいいですねというご意見をいただきました。こどもたちは委員会活動であいさつ運動を行ってくれています。今もスタートしていただしていますがPTA・地域の皆さまのお力も借りながら、全職員であいさつができるこどもたちにしていきたいと思っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

富丘小 運動会



1年ツバメ〜とみおか2024〜



2年とみおか玉入れ合戦



3年富丘ダービーチャンピオンシップ



4年113名で航海を始めよう



5年チームで回れ！富丘小台風の目



6年 111LIVE



低学年選抜リレー



高学年選抜リレー

富丘小運動会が5月25日(土)に開催されました。今年度は保護者の入場の制限もなく開会式も全学年が一堂に会して行いました。応援合戦や校歌など、子どもたちの大きく響き渡る歌声は運動会を大いに盛り上げました。どの種目でも子どもたちは、全校児童や保護者からの大きな声援や拍手に励まされてきらきら輝いて力一杯がんばっていました。選抜リレーでは、バトンをつなぐまで力強く走りぬく選手の姿が感動的でした。低学年は、高学年の力強い演技や走りに大きく感動していました。きっと、こうなりたいという目標になったと思います。保護者の皆様、御参会、御声援ありがとうございました。

外部の方を招いて学習を深めています。



様々な制限が解除され、運動会も終了して通常の生活に戻りました。どの学年も、落ち着いて学習に取り組んでいます。そのような中で、学びを深めるために各学年では外部の方を招いての学習にも取り組んでいます。4年生は、生活で使う水についての学習のため、市役所の水道課の方を招き、専門家の方から上下水道について学びました。また、2年生は、栄養教諭の長谷川先生を招いての学習で、みんなの健康のことを考えて給食センターの方が給食をつくるときの思いや取り組みについて知ることができました。6年生は税務署の方を招いて租税教室として税金の必要性やその使い道などについて学びました。1億円入るジュラルミンケースの大きさや本物と同じ重さはどれくらいなのかと興味津々でした。



自転車教室(4年交通教室)

4年生の自転車の乗り方教室が行われました。これで路上でも自転車に乗ることが出来ます。そのため、ルールや乗り方についてしっかり学びました。自転車に乗ると立場が変わります。「歩行者から運転者へ」になり責任も大きくなります。今まで以上に交通ルール守って、安全運転を心掛けます。



交通安全を語る会(6年)

19日(水)に交通指導員様や交通安全協会の方々、保護者を招き、各クラスで行いました。通学路のコースごと、こどもの視点から見た危険箇所を確認したり、リーダーとしてできることを伝えたりと交通安全についてしっかりと発表しました。富丘小のリーダーであることを自覚し、下学年のお手本となります。



消防団と協力してのプール清掃



毎年、消防団の方の協力で清掃していましたが、今年は6年生も協力してプール清掃を行いました。消防団の方との交流や消防車の放水でみるみるきれいになる様子に子どもたちはとてもうれしそうでした。学校を支えてくれる地域の人々と共に活動できたことで、地域の方に感謝の気持ちを持ちました。消防団の皆様、御協力ありがとうございました。

